

令和 8 年度 第 3 回 宇美町総合計画審議会 議事要旨

1. 会議名

第 3 回宇美町総合計画審議会

2. 開催日時

令和 8 年 8 月 20 日（木） 14 時 00 分～16 時 00 分

3. 開催場所

大会議室（左）

4. 出席者

委員 10 名、事務局 4 名

5. 議題

（1）後期実践計画【基本目標 1～3】（案）について

6. 議事要旨

議題（1）後期実践計画【基本目標 1～3】（案）について

【事務局説明】

計画体系図（案）について、新たに追加した重点方針と施策の方向性について説明した。
基本目標 1～3 について、新たに追加、別の施策への移動、施策の統合などを中心に説明した。

【主な質疑・意見】

（基本目標 1）

- 不妊に悩む人への支援など、妊娠前の段階の支援がどこに位置付くのか分かりにくい。
- 待機児童 0 だけでなく、兄弟姉妹別園などの「隠れ待機」の実態を踏まえた指標設定が必要ではないか。
- 公園整備だけでなく、暑さや天候を避けられる屋内の環境づくりも検討してほしい。
- 学力指標について、従来の平均点等は数値の意味が伝わりにくいため、IRT への移行により改善を期待したい。
- 「誰もが学びにアクセスできる環境の充実」という表現だけでは、不登校支援の取組であることが一般町民に伝わりにくい。
- 「児童生徒数の減少」への対応が、現状・課題に記載がなく唐突であるため、施策の方向性との連動を明確にしてほしい

- 生涯学習とスポーツ・文化活動の統合により、関係団体に分野縮小と受け取られる懸念がある。
- スポーツ推進計画は町の特色であり、後期実践計画の政策の方向性とリンクさせるべきではないか。
- 町民スポーツイベント等は事業実施だけでなく、PR・情報発信を政策上の課題として捉える必要がある。イベント情報を一元的に把握・発信できる仕組みがあるとよい。

(基本目標 2)

- 民生委員一人にかかる負担が大きく、これをサポートする人材の育成・確保が重要である。
- 県外では民生委員を補助するサポーター制度を導入している例もあり、宇美町でも将来的に検討できないか。

(基本目標 3)

- 消防団員の確保は各地域で大きな課題であり、地域の実情に応じた機能別消防団や女性消防団員の拡充を進めてほしい。
- BCP（事業継続計画）について、町の BCP だけでなく事業者の策定促進も含めて総合計画に位置付けたらどうか。
- 防災施策は体制や組織の記載が中心となっているため、避難所の環境整備を記載したらどうか。
- 自主防災組織数だけでなく、地域防災の中核となる防災士の人数等も、地域防災力を測る指標として検討してほしい。
- 防犯については散歩・通勤等をしながら地域を見守る「ながら防犯」が有効であり、福岡県の「みんなで防犯応援隊」を数値を指標にするのはどうか。
- 防犯カメラは行政設置だけでなく、自分の家は自分で守るという自助の考え方から、家庭でできる防犯対策を啓発してはどうか

【意見に対する今後の対応】

- 委員意見を各関係課に共有し、「総合計画本文に反映する事項」「事業計画で対応する事項」に区分して整理する。
- 次回以降の審議会で、主な意見に対する修正内容又は検討結果が分かる形で提示する。